

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 計測方法の違いによる PSV、PSVR 値への影響についての検討』

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 臨床生理機能検査部(大橋) 職位・氏名 技師長 藤崎 純

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院 臨床生理機能検査部では、末梢動脈疾患の下肢閉塞性動脈硬化症において、超音波検査で狭窄の重症度評価として PSV(peak systolic velocity)と PSVR(peak systolic velocity ratio)が用いられています。治験など指定される計測方法と実臨床で汎用されている計測方法がありますが、双方の計測方法の違いによる計測値への影響は不明です。本研究の目的は、計測方法間の一致性もしくは不一致性を明らかにすることであり、本研究により、計測方法による検者間や施設間誤差の解消に役立つものと考えられます。

【研究対象および方法】

この研究は、(東邦大学医療センター大橋病院)倫理委員会の承認を得て実施するものです。対象者:研究機関長の承認後～2021 年 12 月までに東邦大学医療センター大橋病院において、循環器内科受診にて、足関節上腕血圧比が 1.0 以下で、下肢動脈エコー検査で大腿膝窩動脈に PSVR1.5～3.5 の狭窄病変を有する方。

研究への参加の同意が得られた後、調査項目を研究に用いる情報として収集します。調査は、登録時(下肢動脈エコー検査時)および血管造影検査からなります。

【研究に用いられる試料・情報】

性別、年齢、身長、体重、喫煙歴、既往病歴、身長、体重、血圧・脈拍、Rutherford 分類、足関節上腕血圧比(Ankle Brachial Index)、下肢動脈エコー検査の PSV、PSVR 計測、対象病変の血管造影上の狭窄率の計測 等

【外部への試料・情報の提供】

研究に用いられる情報は電子媒体で収集され、匿名化された状態で取り扱われます。各施設で収集した研究に用いられる情報はデータマネージャーにより統合・管理されます。

【研究組織】

代表施設名:松山赤十字病院 研究代表医師:血管外科 山岡 輝年 役職:部長

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 臨床生理機能検査部

職位・氏名 技師長 藤崎 純

電話 03-3468-1251 内線 3184